

エロス+虐殺 (1970)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 167分
初公開日 1970/03/14
公開情報 A T G

【解説】

松竹ヌーヴェル・ヴァーグ出身の吉田喜重監督が、大正のアナーキスト大杉栄が三角関係のもつれから刺された事件を取り上げ、大正時代と現代（昭和40年代）のそれぞれの風俗と人物たちを、時間軸と空間軸を交錯させ前衛的な手法で描いた愛と憎しみのドラマ。出演は細川俊之、岡田茉莉子。映画のモデルとなったひとりが、名誉毀損・プライバシー侵害を理由に、映画上映禁止の訴訟を起こしたことで知られる。ちなみにこの時の請求は棄却されている。また、本作はそのような事情から本来3時間46分のを短縮して公開されたが、2005年にオリジナル版に最も近い3時間36分の〈ロング・バージョン〉がDVD化された。

【クレジット】

監督 吉田喜重
製作 曾志崎信二
吉田喜重
脚本 山田正弘
吉田喜重
撮影 長谷川元吉
美術 石井強司
音楽 一柳慧
出演 細川俊之 大杉栄
岡田茉莉子 伊藤野枝
楠侑子 正岡逸子
高橋悦史 辻潤
八木昌子 堀保子
稲野和子 平賀哀鳥
原田大二郎 和田究
川辺久造 畝間満